



## 酷暑日対応の準備できていますか？ 遮熱性試験のご紹介

夏の暑さが年々厳しくなる中、暑さ対策として遮熱性機能の注目が高まっています。遮熱性とは、太陽光からの熱線を遮り温度上昇を軽減させる機能です。今回はボークンで実施できる遮熱性試験をご紹介します。

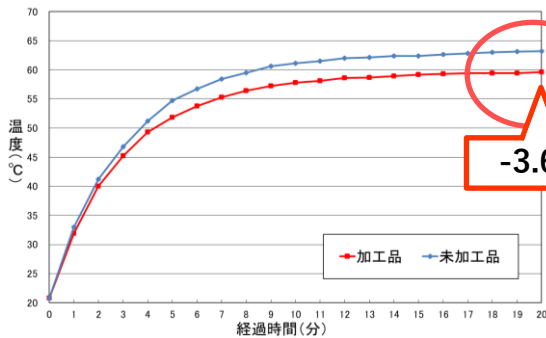
### JIS L 1951

疑似太陽光（人工太陽照明灯）を照射させたときの温度変化をサーモグラフィで測定し、遮熱率と区分にて結果を出すケン！



遮熱率	65%以上	55%以上 65%未満	45%以上 55%未満	35%以上 45%未満	25%以上 35%未満	15%以上 25%未満	15%未満
区分記号	S65+	S55	S45	S35	S25	S15	S15-

### ボークン規格 (BQE A 036 準用)



試料表面に疑似太陽光（レフランプ）を照射させたときの温度変化を熱電対温度センサーで測定し、1分ごとの温度データ(°C)、加工品と未加工品の温度差(°C)とグラフで結果を出すケン！

安定した20分後の温度差を見ることをお勧めしているぞ



### JISとボークン規格の対比表

	JIS L 1951	ボークン規格 (BQE A 036 準用)
試料サイズ	9cm × 9cm	15cm × 15cm
光源	人工太陽照明灯 (JIS C 8904-9 B等級以上かつ放射強度 0.8kW/m <sup>2</sup> 以上のもの)	レフランプ (岩崎電気 株式会社 PRF-500WD)
照射距離	50cm	30cm
試料とセンサーの距離	0.5cm	1cm又は5cm
その他	単体で試験可能	比較品が必須
模式図		

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター  
大阪機能性試験センター

所在地 〒135-0001 東京都江東区毛利1-12-1  
TEL 03-5669-1415

所在地 〒552-0021 大阪府大阪市港区築港1-6-24  
TEL 06-6577-0157